

第10期(平成27年3月期)決算の概要

1. 連結決算の概要

(単位:億円、単位未満切捨て)

項目	平成27年 3月期 (A)	平成26年 3月期 (B)	増減		平成28年 3月期 通期見通し
			金額 (A-B)	率 (A-B)/(B)	
営業収益					
高速道路事業	1,992	3,167	▲ 1,174	▲ 37.1%	2,472
料金収入等	1,712	1,739	▲ 27	▲ 1.6%	1,735
道路資産完成高	280	1,427	(注)2 ▲ 1,147	▲ 80.4%	737
関連事業	216	128	88	68.5%	128
受託事業	157	85	71	83.3%	74
その他の事業 (注)1	59	42	16	38.7%	54
セグメント間取引消去	▲ 0	▲ 2	1	-	-
	2,208	3,293	▲ 1,085	▲ 32.9%	2,601
営業費用					
高速道路事業	1,979	3,185	▲ 1,205	▲ 37.8%	2,466
道路資産賃借料	1,318	1,316	2	0.2%	1,294
道路資産完成原価	273	1,460	▲ 1,186	▲ 81.3%	737
管理費用	388	409	▲ 21	▲ 5.2%	434
関連事業	209	124	84	68.0%	122
受託事業	155	86	69	80.4%	74
その他の事業 (注)1	54	38	15	40.4%	48
セグメント間取引消去	▲ 0	▲ 2	1	-	-
	2,188	3,307	▲ 1,119	▲ 33.8%	2,588
営業利益					
高速道路事業	12	▲ 18	30	-	6
関連事業	6	3	3	82.5%	6
	19	▲ 14	34	-	12
経常利益	25	▲ 9	35	-	10
当期純利益	25	▲ 19	44	-	6

(注) 1 関連事業の「その他の事業」には、休憩所等事業、駐車場事業、発生土再生活用事業等を含んでおります。

2 道路資産完成高の大幅な減少は、前期に阪神高速2号淀川左岸線(島屋～海老江JCT)の開通等に伴う道路資産完成高を計上したことによるものです。

3 平成28年3月期の通期見通しには、不確定な要因を含んでおり、将来の業績等を保証するものではありません。実際の業績等については、様々な要因により変化するものであることをご承知おき下さい。

2. 料金収入及び通行台数実績

項目	平成27年 3月期	平成26年 3月期	増減率
料金収入(億円)	1,706	1,733	▲ 1.5%
通行台数(千台)	267,997	270,448	▲ 0.9%
一日当たり通行台数(全体)(千台/日)	734	741	▲ 0.9%
一日当たり通行台数(普通車)(千台/日)	671	678	▲ 1.1%
一日当たり通行台数(大型車)(千台/日)	64	63	1.4%

(参考)平成27年3月期の個別業績

(単位:億円、単位未満切捨て)

項目	平成27年 3月期 (A)	平成26年 3月期 (B)	増減		平成28年 3月期 通期見通し	
			金額 (A-B)	率 (A-B)/(B)		
営業収益	高速道路事業	1,986	3,160	▲ 1,173	▲ 37.1%	2,470
	料金収入等	1,706	1,733	▲ 26	▲ 1.5%	1,733
	道路資産完成高	280	1,427	(注)1 ▲ 1,147	▲ 80.4%	737
	関連事業	175	100	74	73.9%	93
	受託事業	157	85	71	83.3%	74
	その他の事業	18	15	3	20.8%	19
		2,162	3,261	▲ 1,099	▲ 33.7%	2,563
営業費用	高速道路事業	1,981	3,184	▲ 1,202	▲ 37.8%	2,467
	道路資産賃借料	1,318	1,316	2	0.2%	1,294
	道路資産完成原価	273	1,460	▲ 1,186	▲ 81.3%	737
	管理費用	390	407	▲ 17	▲ 4.4%	435
	関連事業	170	98	71	72.7%	90
	受託事業	155	86	69	80.4%	74
	その他の事業	15	12	2	20.3%	15
	2,152	3,283	▲ 1,130	▲ 34.4%	2,557	
営業利益	高速道路事業	5	▲ 23	28	-	2
	関連事業	4	2	2	136.1%	3
	9	▲ 21	31	-	6	
経常利益	13	▲ 18	31	-	3	
当期純利益	13	▲ 23	37	-	2	

(注)1 道路資産完成高の大幅な減少は、前期に阪神高速2号淀川左岸線(島屋～海老江JCT)の開通等に伴う道路資産完成高を計上したことによるものです。

2 平成28年3月期の通期見通しには、不確定な要因を含んでおり、将来の業績等を保証するものではありません。実際の業績等については、様々な要因により変化するものであることをご承知おき下さい。